

CADgate

Ver1.11
ユーザーガイド



AppliCraft

Adobe Illustrator はアドビシステムズ社の登録商標です。

AutoCAD はオートデスク社の登録商標です。

Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。

Macintosh, PowerMacintosh は Apple Computer, Inc. の登録商標です。

目次

CADgate とは	4
イラストレーターファイルと DXF/DWG	6
1. 幾何形状	6
2. 精度	8
3. スケール	8
4. 形状の変換	8
5. CADtools2.0JR1 との関係	8
CADgate の 2 つの機能	9
EXPORT 機能	9
IMPORT 機能	9
インストール方法	10
アンインストール方法	13
1.DXF/DWG Export 機能	14
出力パラメータ	15
・ Options	15
・ AutoCAD version	16
・ Number of Colors	17
・ Scale	17
2.DXF/DWG Import 機能	20
スケールパラメータ	21
・ Scale	21
・ Unit	22
・ Centering	22
3.CADgate Entity 対応表	24
Import	24
特殊文字変換対応表(Import)	24
Export	25
CADgate1.0.1 機能強化	27
CADgate ユーザー質問用紙	28

※こちらのマニュアルは、Windows 版 CADgate をベースにして作成されております。Macintosh 版を御利用のお客さまには、ダイアログ表現が多少異なることもございますが、内容については同様ですですのでその旨ご了承ください。

販売元：株式会社アPLICRAFT
 〒151-0063
 東京都渋谷区富ヶ谷 1-6-9 A-1 ビル 2F
 TEL 03-5790-8431 FAX03-5790-8432
 URL <http://www.applcraft.com>

開発元：株式会社エリジオン
 ELYSIUM CO.,LTD
 URL:<http://www.elysium.com>

CADgate とは

CADgateは、DTPにおいて最も普及している、アドビシステムズ社イラストレーターファイルとCADの分野において最も一般的なファイルフォーマットである、DXF及びDWGファイルとの形状データ交換を目的とするプログラムです。

イラストレーターのファイルフォーマットは、アドビシステムズ社が開発したPostScript言語を元にしたフォーマットで、多くの点でCADの概念とは異なります。

DXF ; 米国オートデスク社が規定しているASCIIのテキスト形式によるCADの図面フォーマットでAutoCADのバージョンに伴い機能が拡張されている。以下のバージョンがあります。

- ◆ GX-3
- ◆ GX-5
- ◆ R12
- ◆ R13
- ◆ R14
- ◆ AutoCAD2000

注 ; CADgateで入出力する形式はR12以降をサポートしています。

DWG ; AutoCADの専用ファイルフォーマット

バージョンについては、DXFと同様で、CADGateでの出力形式はR12以降をサポートしています。

DXF/DWGは、最も普及したファイルフォーマットの一つですが、それゆえ多くのCADや、DTPプログラムが独自の方言とも言えるDXFのデータ交換プログラムを開発してしまった経緯から、上記のような様々なバージョンのうち、古いものしか読み・書きが出来ないあるいは、最近のものしかサポートしていないなどの問題がある他、同一バージョンでも特定の要素しかサポートしないなど様々なDXFファイル（ないしデータ）が存在します。

CADgateは、様々なDXFフォーマットがある中で、出来る限り多くのCAD、DTPで読み込めるように、DXFフォーマットの規定元であるオートデスク社のAutoCADが入出力を行うDXF/DWGを標準として開発されています。

CADgateによって出力したDXF/DWGファイルが特定のCAD、DTPで読み込めない場合は以下の理由が考えられます。

1. 読み込む側のシステムの対応するDXF/DWGのバージョンがCADgateとは異なる。
2. 読み込む側のシステムが、特定要素をサポートしていない。

また、CADgate が読込めない場合も同様に

1. 出力側のシステムの DXF/DWG のバージョンが CADgate とは異なる。
2. 出力側の特定要素がイラストレーターオブジェクトに無い要素を含んでいる。
3. 出力された DXF/DWG ファイルの形式が不正である。

ということが考えられます。

CADgate を利用するにあたり、受け側の DXF, DWG のサポートするバージョンを確認してご利用いただけるようお願い致します。



※変換された DWG・DXF ファイルは AutoCAD の R12・R13・R14・AutoCAD2000 に準拠したものが前提です。

上図のように、

1. 直接 AutoCAD（または、AutoCAD LT）などに取り込む場合
2. 他の DXF・DWG をサポートしている CAD アプリケーションで取り込む場合

2番の場合は、各種アプリケーションにより DXF・DWG の変換仕様が異なるので一旦、AutoCAD で保存 (SAVE) した DXF・DWG を各種アプリケーションに取り込んでテストしていただくことをおすすめします。

※図面・グラフィックデザイン・販促物などの作成物の用途によって最適なデータの再利用が可能になります。

イラストレーターファイルと DXF/DWG

1. 幾何形状

イラストレーターファイルは、16383pt（バージョン 8 から、それ以前は 8640pt）四方の 2 次元空間を持ちます。

DTP の世界では、1 インチを 72pt として扱いますが、イラストレーターファイルは、16383pt すなわち、役 227.5inch 四方（約 5.8m 四方）の広さを想定し、その 2 次元の仮想空間内に、ベクトルデータを配置しています。

イラストレーターファイル中のすべての幾何形状は、ベジエという曲線の方程式で表現されます。

イラストレーターでは、パスを描きますと、そのパスは制御点と呼ばれる点の位置データの並び（ベクトル）として、ラインもしくは、カーブが生成されます。

内部的に持つデータは、全てポイントで、例えば、イラストレーターで、描いた 10mm の矩形は 28.35 ポイントの矩形として表現されています。

これに対して、DXF 及び DWG は、3 次元の幾何形状の表現をするためのフォーマットで、空間の大きさの制限は無く、また各図面の単位系は任意に指定出来ます。

以下はイラストレーターにおける 1 辺の長さが 10pt の四角形の表現です。

10 0 m ; 座標(10,0)に移動（矩形の始点）
10 10 L ; 座標(10,0)から(10,10)へラインを作成
0 10 L ; 座標(10,10)から(0,10)へラインを作成
0 0 L ; 座標(0,10)から(0,0)へラインを作成
10 0 L ; 座標(0,0)から(10,0)へラインを作成（始点に戻り、閉図形の作成）

以下は、座標(0,0,0)を始点とし、(10,0,0)を終点とする DXF の表現です。

AcDbLine ; 以下に線分要素のデータが続くことを示すマーカー
10 ; 始点の X 座標
0.0 ; 始点の X 座標の値 = “0”
20 ; 始点の Y 座標
0.0 ; 始点の Y 座標の値 = “0”
30 ; 始点の Z 座標
0.0 ; 始点の Z 座標の値 = “0”
11 ; 終点の X 座標
10.0 ; 終点の X 座標の値 = “10.0”

21 ; 終点の Y 座標
 0.0 ; 終点の Y 座標の値 = “0”
 31 ; 終点の Z 座標
 0.0 ; 終点の Z 座標の値 = “0”

イラストレーター (PostScript) は、CAD データのように要素という概念は無く、幾何形状に関してイラストレーターファイルは、どの点から、どの点をどのように結ぶかを記述したテキストファイルです。

例えば、直線は 2 点を結ぶラインとして表現され、カーブは、曲率や、入力ベクトルを定義することにより、自由なカーブを表現します。

円ツールを使用して円や、楕円を描いた場合も、実際には円や楕円という概念は無く、円、楕円に見えるいくつかの連結されたパスとして円や楕円を表現しています。

これに対して、CAD で扱うデータは、要素というものを定義し、それぞれの要素が必要情報を持ってます。例えば、円は、中心点の座標と、半径の値を、定義することによって表現します。

座標(0,0)を中心とした半径 10pt の円をイラストレーターで描いた場合の表現

10 0 m ; 座標(10,0)へ移動
 10 5.5227 5.5227 10 0 10 c ;(10,0)、(10, 5.5227)、(5.5227, 10)、(0, 10)を
 制御点とする 3 次のベジエカーブ作成
 -5.5227 10 -10 5.5227 -10 0 c ;(0,10)、(-5.5227,10)、(-10,5.5227)、(-10, 0)を
 制御点とする 3 次のベジエカーブ作成
 -10 -5.5227 -5.5227 -10 0 -10 c ;(-10,0)、(-10,-5.5227)、(-5.5227,-10)、(0, -10)を
 制御点とする 3 次のベジエカーブ作成
 5.5227 -10 10 -5.5227 10 0 c ;(0,-10)、(5.5227,-10)、(10,-5.5227)、(10, 0)を
 制御点とする 3 次のベジエカーブ作成

座標(0,0)を中心とした半径 10 の円の DXF における表現

AcDbCircle ; 以下に円要素のデータが続くことを示すマーカー
 10 ; 中心点の X 座標
 0.0 ; 中心点の X 座標の値 = “0”
 20 ; 中心点の Y 座標
 0.0 ; 中心点の Y 座標の値 = “0”
 30 ; 中心点の Z 座標
 0.0 ; 中心点の Z 座標の値 = “0”
 40 ; 円の半径
 10.0 ; 円の半径の値 = “10.0”

2. 精度

イラストレータは前述のように、データの内部表現はポイントにより表現を行いその有効桁数は、小数点以下4位までとなります。

一般的なCADの倍精度（有効数字上位16桁）に比較すればもちろん、単精度（有効数字上位8桁）にくらべても、小さな形状では精度の面では、おとります。

データ交換を繰り返すうちに、精度はさらに落ちますのでご使用に際して、高い精度を要求される作業に関してはこの点に留意してご使用願います。

3. スケール

イラストレーターは、アートワークで指示した通りの大きさで、プリンターなどへ外部出力します。これに対してCADでは、様々な大きさの図面を扱い、各図面ごとに実寸の解釈が異なります。

イラストレーターのアートを意図したサイズで読み込むためには、正しくスケールをかけてDXF/DWGへ出力する必要があります。

例えば、イラストレーター上で描いた半径100mmの円をCAD上で1mの円として、扱うためには10倍のスケールをかけた上で、DXF/DWGに出力する必要があります。また、イラストレータの作図領域を越えるCAD図面に関しては、作図領域に収まるようにスケールをかける必要があります。

例えば、地図データなどの大きなファイルはこれに相当します。

4. 形状の変換

イラストレーターは、前述のように全て、ベジェで表現され、円、円弧などの概念はありません。

CADgateは、イラストレーターから、DXF/DWGに変換する際に、イラストレーター側でユーザーが円ツールを使用して描いたオブジェクトは、CADgateが、DXF/DWGにおける円要素に変換して良いと判断した場合は、円に変換します。

それ以外の、アートワークに関しては、DXF/DWGのR12形式で出力する場合は、ラインもしくはポリラインに変換します。

R13、R14形式の場合は、形状によりライン、ポリライン、3次スプラインに変換します。

5. CADtools2.0JR1以降との関係

CADgateは、弊社取扱いの、米国 Hot Door 社のイラストレーター対応プラグイン“CADtools2.0JR1以降”と合わせて利用すると最大限の活用できます。

CADtools2.0JR1は、イラストレーターでは持たない“寸法”という概念を持ちます。寸法は、CADの世界では一般的な概念で、DXF/DWGも寸法を要素として持ちます。CADgateとCADtoolsを使用することにより、寸法も正確に変換され、イラストレーター上で、寸法のスタイルを編集出来るなど飛躍的に作業を向上させることが出来ます。

CADgate の 2 つの機能

EXPORT 機能

イラストレーターでデザイン自由なベジェ曲線で作成したグラフィックデータを AutoCAD R12・R13・R14・AutoCAD2000 に対応した DXF/DWG データとして出力し再利用できます。

Illustrator 8.0J の plug-in ソフトである CADtools2.0J をご利用いただいている方には、CADtools2.0J で付加した寸法情報を CAD ソフト (AutoCAD や LT の R12・R13・R14・AutoCAD2000 に対応) にコンバートでき、なおかつ寸法要素の編集が可能です。

IMPORT 機能

AutoCAD や LT で作成した 2 次元図面データを (AutoCAD や LT の R12・R13・R14・AutoCAD2000 に対応した DXF/DWG)、イラストレータに縮尺情報を設定し取り込み色情報を付加して美しい印刷物を得ることができます。

・AutoCAD や LT の R12・R13・R14・AutoCAD2000 の DXF/DWG ファイルをイラストレータで取り込み、CAD で作成した寸法情報を Illustrator 8.0J 上の CADtools2.0J を使用して再度編集や加工が行えます。

※ CADtools2.0J とは…

米国 Hot door 社によって開発された Adobe 社の Illustrator 用の Plug-in ソフトです。

Illustrator に、縮尺の概念と寸法やラベルツールなどの作図機能を追加し今まで CAD アプリケーションでしかできなかったことを Illustrator 上で容易に行えるようになりました。ユーザーインターフェースは Illustrator に統合され、パレットベースで寸法スタイルや縮尺変更などのオブジェクトのライブ編集が行えます。

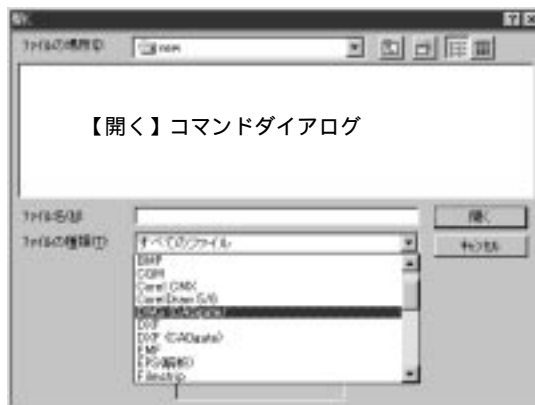
詳細内容については、弊社 (株式会社アプリクラフト) ホームページより御紹介しておりますのでぜひ御覧ください。

<http://www.applicraft.com>

6.ファイル>書類の書きだしコマンドを選択すると下記のダイアログが表示されファイルの種類の中から、DWG(CADgate)とDXF(CADgate)を選択できるようになっているのを確認してください。(こちらがExport機能になります。)



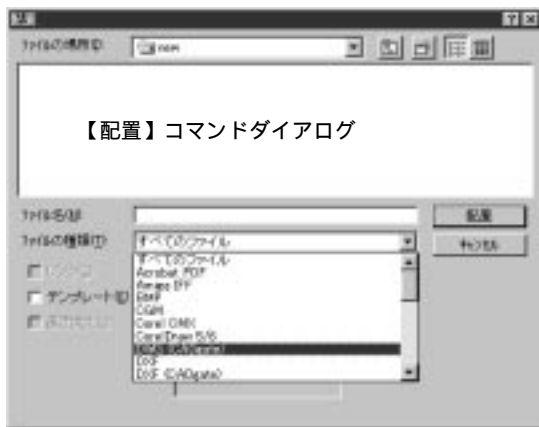
7.また、ファイル>開く、ファイル>配置コマンドを選択すると、下記のようなダイアログが表示されます。



CADgate 1.11 ユーザーガイド

ファイルの種類の中から、DWG(CADgate)とDXF(CADgate)を選択できるようになっているのを確認してください。

(こちらが Import 機能になります。)



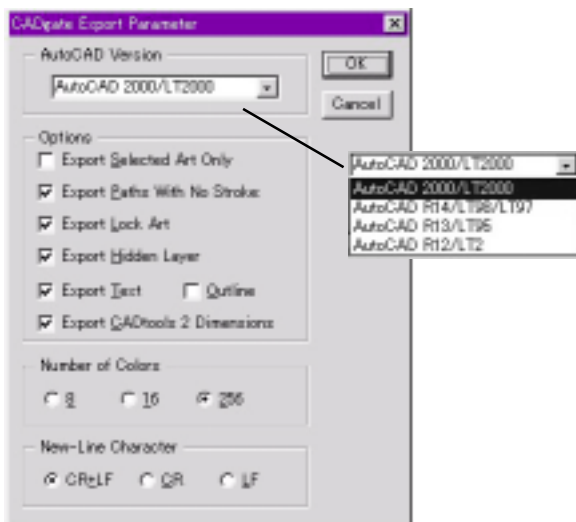
こちらが確認できましたら、インストールは無事終了です。

アンインストール方法

1. まず現在Adobe Illustratorを起動している方はアプリケーションを終了してください。
2. 次にインストールした下記のファイルをAdobe Illustratorのプラグインディレクトリより削除してアンインストールは完了です。

- ◆ CADgateOut.aip
- ◆ CADgateIn.aip
- ◆ Adinit.dat

- 3) 出力オプションを指定する「DXF Export Parameter」ダイアログが表示されます。
出力パラメータを指定し[OK]ボタンを押します



出力オプションには、以下の4つのカテゴリがあります。

AutoCAD Version;

出力する、DXF/DWGのバージョンを選択します。

Options;

イラストレーターのアートワークをDXF/DWGへ出力する際の詳細設定を行います。

Number of Colors ;

DXF/DWGへ出力する際の、色数を指定します。

New Line Character;

DXFへ出力する際に目的のシステムのプラットフォームに合わせて、改行コードを選択します。

【AutoCAD Version】

DXF/DWG へ出力する際の、どのバージョンで出力するか選択します。

◆ AutoCAD R12/LT2

SPLINE、楕円は折れ線近似し POLYLINE によって出力します。
パスが真円の時は CIRCLE として出力します。
テキストは TEXT として出力されます。

AutoCAD バージョンの R12 を選択すると、下記のダイアログが表示されます。
これにより折れ線の近似精度について、Smooth と Rough の2種から選択することができます。

Smooth 指定時 アートサイズの 0.5% の誤差で近似
Rough 指定時 アートサイズの 2.5% の誤差で近似



◆ AutoCAD R13/LT95

連続する線分は POLYLINE として出力します。
曲線は SPLINE として出力します。
パスが真円の時は CIRCLE として出力します。
パスが楕円の時は ELLIPSE として出力します。
テキストは MTEXT として出力されます。

◆ AutoCAD R14/LT98/LT97

連続する線分は POLYLINE として出力します。
曲線は SPLINE として出力します。
パスが真円時は CIRCLE として出力します。
パスが楕円の時は ELLIPSE として出力します。
テキストは MTEXT として出力されます。
塗り (fill) 設定は、HATCH に変換されます。

◆ AutoCAD2000/LT2000

AutoCAD R14/LT98/LT97 と同じです。

【Options】

ここでは、アートワークを DXF/DWG に出力する際の設定を行います。

◆ Selected Art Only:

選択中のアートワークのみ DXF/DWG 出力を行います。
初期設定は OFF で、全てのアートワークを出力します。

◆ Export Paths With No Stroke:

線幅 0 のパスを出力する／しないを選択できます。
初期設定は ON で全てを出力します。

◆ Export Lock Art:

ロックされたアートの出力する／しないを選択できます。
初期設定は ON で全て出力します。

◆ Export Hidden Layer:

非表示レイヤーの出力する／しないを選択できます。
初期設定は ON で全て出力します。

◆ Export Text

テキスト出力する／しないを選択できます。
初期設定は ON で全て出力します。

◆ Outline

テキストをアウトライン化して出力する／しないを選択できます。
初期設定は OFF で、DXF/DWG の TEXT エンティティとして出力します。
注意；アウトライン化は、Illustrator[文字]-[アウトライン作成]が使用できるフォントに対してのみ有効です。

◆ Export CADtools2 Dimensions:

CADtools で作成した寸法要素とスケール設定の出力する／しないを選択できます。
初期設定は ON で、CADtools2 の寸法要素を出力します。

【Number of Colors】

DXF カラー中の最も近い色に近似して出力します。

8, 16, 256: 出力する色数を指定します。デフォルトは 256 色。

DXF/DWG ファイル自体には色数が含まれていないため、読み込み側が 256 色に対応していない場合は他の色数(8, 16)を選択します。

【New-Line Character】

DXF へ出力する際に目的のシステムのプラットフォームに合わせて、改行コードを指定します。

注；CAD によっては、その動作上の OS に合ったフォーマット以外受け付けられないものもあります。

- ◆ CR + LF ; 対象となるシステムが、Windows の場合
(CADgate Windows 版の初期値)
- ◆ CR ; 対象となるシステムが、Macintosh の場合
(CADgate Macintosh 版の初期値)
- ◆ LF ; 対象となるシステムが、UNIX の場合

CADgate 1.11 ユーザーガイド

4) 「DXF/DWG Export Parameter」のOKボタンをクリックすると下記の「Export Scale Parameter」ダイアログが表示されます。



【Scale】

図面の縮尺を指定します。

CAD書類設定ダイアログの一番上のレイヤーのスケールと対応します。

◆ Default

CADtools2 であらかじめ定義されている Scale から選択します

◆ Custom

任意の縮尺率を設定します。

初期値は、CADtools2.0JR1 で指定した値が選択されています。

Custom での縮尺は CADtools2.0JR1 と同様の指定を行います。

◆ Unit

出力する値の単位を指定します。DXF/DWG に出力する値は、上記の Scale から得られた値をこの単位で割った値になります。

例： Scale: 1:5 , Unit: cm のとき

縮尺 (Scale) を 1:5 で 150mm の線分を描いたとき、そのアートは Illustrator のアートボード上では 30mm の線分として描かれます。

DXF/DWG Export は Illustrator 上の 30mm という値を、このダイアログの Scale 値で変換し、150mm という実サイズを得ます。

この実サイズを指定した Unit (この場合は cm) に換算し、長さ 15.0 という値で出力します。

注意事項

- ◆ Layer の変換の際、画層名の文字はすべて大文字に変換して出力します。
- ◆ DXF 画層名として使用可能な“-”、“\$”、“_”以外の記号は“_”に変換します。
- ◆ 画層名の 32 文字以降は切り捨てられます。
- ◆ 重複する画層名がある場合には、連番をつけることで別な画層名として出力します。
- ◆ 単位設定については、指定した単位の 1.0 が DXF データ中の 1.0 になるように倍率修正を行って Export します。
(Illustrator の 1.0mm = 2.8346 ポイントに相当します。)
- ◆ イラストレーター上の真円、楕円は、DXF/DWG の円・楕円要素に変換します。
円弧はスプラインに変換します。
(R12 変換時のみポリラインに変換します)
円、楕円については、形状的に歪んでいるものはスプラインとして変換されます。
- ◆ パス上のテキストについては、通常のポイントテキストとして処理されパスは再現実されません。
- ◆ DXF/DWG は線幅という概念はありません。イラストレーター上で設定したストロークは色情報のみが、反映されます。
- ◆ 特色は ACAD カラー番号 7 (白) に変換します。
- ◆ グラデーションについては変換されません。
- ◆ CADgate は、CADtools2 が作成出来る下記の寸法は、DXF/DWG の寸法要素としては変換出来ません。
(DXF/DWG 側に要素定義が無いため)
 - ・ 円弧長
 - ・ 曲率寸法
 - ・ 累進寸法
- ◆ Macintosh 上で作業している CADgate から、DXF/DWG へ出力する際、受け渡すシステムが Windows のアプリケーションである場合、拡張子である “.dxf” 及び “.dwg” を付けるようにして下さい。

2

DXF/DWG Import 機能

概要

DXF/DWG Import機能は、DXF・DWG ファイルをイラストレーターで開いたり、配置する際に使用します。

使用方法

- 1) [ファイル(F)]メニューの [開く(O)…] を選択します。
- 2) 「開く(O)」ダイアログの「ファイルの種類(T)」で、「DWG(CADgate)」もしくは「DXF(CADgate)」を選択し[開く]ボタンをクリックします。



3) ファイルを取り込む際に図面の縮尺や単位を指定する「Import Scale Parameter」ダイアログが表示されます。



【Scale】

◆ Real Scale:

実寸で変換データが取り込まれます。

注；イラストレーターの作図可能エリアは(227inch × 227inch)の制限がありますのでご注意ください。

◆ Fitting:

アートボードのサイズに図形全体をフィットさせデータを取り込みます。

注；CADtoolsを使用時には寸法線の寸法値が変化しますのでご注意下さい。

◆ Default:

CADtools2 にデフォルトで用意されているスケール値をユーザーが選択して Import します。

注；得にCADtoolsを使用する際にご利用下さい。

◆ Custom:

ユーザーが任意に設定した比率によってデータを取り込みます。

【Unit】

出力する値の単位を設定します。

DXF データ中の 1.0 を指定単位長さのポイントに倍率修正をおこなってデータを取り込みます。

【Position】

データを取り込む際にアート全体が、アートポートの中心にくるように位置修正を行います。

注意事項

- ◆ フォントの変換については、デフォルト固定で
Windows 版はMS-ゴシックに
Macintosh 版は細明朝体に
 変換されます。
- ◆ Import 処理時、DXF の各 Dimension 毎に寸法線が定義されるパス(寸法定義パス)が追加要素として作成されます。寸法定義パスは、画層名” DifDefArt Layer” にストロークなしの要素として作成されます。
この寸法定義とは
 CADtools の寸法線は、寸法の定義される元図形のタグ情報として寸法線が定義されています。一方 DXF では Dimension という元図形とは独立した単体要素として寸法が定義されています。
 従って、DXF の Dimension を CADtools の寸法線として Import する際に寸法線が定義される元図形となるパスを寸法定義を元に作成しており、これを寸法定義パスと読んでいます。
- ◆ DXF/DWG の寸法要素を変換する際、CADtools 上の Dimension 要素にないものは変換できません。
- ◆ DXF/DWG から読み込んだ寸法は、CADtools で作成されたライブ Dimension とは全て静的な寸法となります。寸法スタイルの編集などは CADtools で可能です。
 また、CADtools がインストールされていないイラストレーター上で読み込んだ場合は寸法要素は、パスとテキストのグループオブジェクトとして認識されます。
- ◆ イラストレーターで DXF ファイルを開く際に、表示されるダイアログが Windows 版と Macintosh 版が下記のように異なります。こちらはイラストレーターが出力するダイアログになりますが、CADgate を御利用になる場合は” DXF (CADgate) ”を選択してください”



3

CADgate Entity 対応表

Import

Dxf ENTITY	対応	Illustrator Art	Note
3DFACE	○	パス	
3DSOLID	×	-	ACISデータ
ATTDEF	○	テキスト(Point Text)	
ATTRIB	○	テキスト(Point Text)	
CIRCLE	○	パス	
DIMENSION	○	→寸法対応表(Export)	寸法対応表(Export)参照のこと
ELLIPSE	○	パス	
HATCH	×	-	
IMAGE	×	-	
INSERT	○	グループ	対応するBLOCKを複製する
LEADER	○	パス	すべて直線タイプとしてImportされる
LINE	○	パス	
LWPOLYLINE	○	パス	
MLINE	○	パス	キャップ、連続表示の追加については無視される
MTEXT	○	テキスト(Point Text)	特殊文字については変換して出力する
OLEFRAME	×	-	
OLE2FRAME	×	-	
POINT	○	パス	長さ0セグメントはパスとして出力
POLYLINE	○	パス	ポリリッジの場合には出力されない!
RAY	×	-	
REGION	×	-	ACISデータ
SHAPE	×	-	
TEXT	○	テキスト(Point Text)	特殊文字については変換して出力する
TOLERANCE	×	-	
TRACE	○	パス(塗りつぶしあり)	境界部分をパスとして出力し塗りを設定する
VERTEX	○	-	
VIEWPORT	×	-	
XLINE	×	-	
BLOCK	○	グループ(定義)	
SPLINE	○	パス	3次元ページで表現できないものについては、近似される
SOLID	○	パス(塗りつぶしあり)	境界部分をパスとして出力し塗りを設定する

特殊文字変換対応表(Import)

項目	対応
直線記号(≡)	Skid-112の"≡"に変換してImport
角度記号(°)	Skid-112m"°"に変換してImport
上線	イラストレータ側に対応する書風がないため対応
下線	イラストレータ側に対応する書風がないため対応
半角英	日本語としてImport
全角英	Skid-112の"≡"に変換してImport
Unicode	対応するSkid-112コードに変換してImport

Export

Illustrator Art	属性	対応	DXF ENTITY	備考
Group Art		<input type="radio"/>	INSERT BLOCK	INSERTとBLOCKの総になる
Path Art				
(Path)		<input type="radio"/>	SPLINE	線幅のパス出力する。ない場合は選択可
			CIRCLE	パスが真円時
			POLYLINE	パスがポリライン時
(Style)	Fill	<input type="radio"/>	HATCH	色4出力時のみ。ハッチングタイプはBOLD
	Color			ACI (AutoCAD Color Index) の値に参照
	Gray Color	<input type="radio"/>		
	Four Color	<input type="radio"/>		
	Pattern	<input type="checkbox"/>		
	Custom Color	<input type="checkbox"/>		
	Gradient	<input type="checkbox"/>		
	Three Color	<input type="radio"/>		
	Width	<input type="checkbox"/>		
Compound Path Art		<input type="radio"/>	INSERT BLOCK	Group Artとして処理される
Text Art				
	Point Text	<input type="radio"/>	MTEXT	出力する。左い。アウトライン化も選択可
	On-Path Text	<input type="radio"/>	MTEXT	複数行のときは各行に分割する
	In-Path Text	<input type="radio"/>	MTEXT	ポイントテキストとして処理され、パスは無視される
				複数行のときは行単位で分割して出力する
Raster Art		<input type="checkbox"/>		
Plug in Group Art				
	Blend	<input type="radio"/>	SPLINE	あらかじめ分割処理を実行しておく必要がある

注意メッセージについて

Import時に DXF/DWG ファイルに CADgate で変換不可な要素が含まれていた場合

Warning: (DXF エンティティ名) - Ignore Entity

という警告が出るようになっています。

Export時には、テキスト出力で Outline オプション指定時に、アウトライン化できないフォント(Macの細明朝体など)がデータ中に含まれていた場合にはExportすることができないため、

Warning: Ignored no outline font

という警告が出るようになっています。

CADgate1.0.1 の機能強化

1)メモリーエラーの問題

1.0では、大きなファイルを読み込む際、イラストレーターに割り当てられたメモリーが小さい場合、そのままイラストレーターが終了してしまう問題がありましたが、この問題は解決されました。メモリーの割り当てが少ない場合は、エラーを表示します。

2)プログレスバー

大きなファイルを読み込む際、1.0.1では、プログレスバーが現れます。

3)読み込み機能が、改善されました。

4)AutoCAD2000 フォーマットを入出力ともサポートします。

5)DXF ファイルの改行コード

DXF ファイルの改行コードタイプを、Windows、Macintosh、UNIX に対応してオプションが追加されました。

6)イラストレーターのグラフオブジェクトも DXF/DWG へ出力されるようになりました。

7)線種をサポート

線種の一部が伝わるようになりました。

◆ DXF/DWG → イラストレーター

線種情報を見て、イラストレーター側で表現が可能なものに関してはイラストレーター側の破線で定義したものに交換します。

ジグザグライン等のように、一直線上に無いものに関しては、単なる破線になります。

◆イラストレーター → DXF/DWG

イラストレーター側の破線で定義したのも、DXF/DWGno表現に合わせて交換します。DXF/DWG 側の要素としては、全くのカスタムの線種となります。

CADgate ユーザー質問用紙

CADgateに関する操作上のご質問・不具合などに関するご報告はこちらの質問用紙をFAXで送付いただくか、E-mailにて受付させて頂いております。ご報告頂いた内容でユーザー様にとって有益な内容は、弊社ホームページにてFAQ(よく頂くご質問)コーナーに掲載させていただきます。

送信先 : アプリクラフトユーザーサポート係

FAX 03-5790-8432

E-mail support@applicraft.com

送信元

氏名

住所

電話番号

FAX 番号

E-mail アドレス

シリアル番号

お問い合わせ・不具合ご報告内容

お問い合わせ、障害のご報告はできるだけ詳しく具体的をお願いします。また、イラストレーター本体に関するご質問はご容赦願います。本用紙は拡大印刷してご使用ください。